

各クラスの様子

1組

1組のクラス目標は「3つのこころの1くみ めとみみではなしをきく ともだちをだいじにする あいさつをし っかりする」です。「学びの心 やさしい心 たくましい心」という上丸子小の学校教育目標に合わせて、みんなでこの目標にすると決めました。「3つのこころの1くみ」は、初めて話し合い活動をしたときに決まったものです。この3つの目標は守れているかどうか、目に見えて分かります。ですので「今、目と耳で話を聴いていますか。」「その発言は、友達を大事にしていたらどうか。」「今の挨拶は、しっかりできていましたよ。」など、自分たちがどう見えているのかを知らせて、考えさせるようにしています。先日は体育で体育館に向かうときに、廊下で校長先生から「1組は挨拶が上手ですね。」と褒められました。少しずつ定着してきたかなと感じています。

基本的なことが、意識しなくても自然と身に付いている、そんなクラスになってほしいと思います。

2組

2組のクラス目標は「じぶんで がんばり たすけあい、にこにこ なるほど」です。「一人ひとりががんばる。」「みんなで助け合えるようになりたい。」「みんなと仲良く学習ができるように。」などの意見からできた目標です。例年より短い前期を過ごしてきた中で、学習面でも生活面でも個々が頑張る姿や、みんなで協力し、助け合う姿が随所に見られるようになりました。清掃活動では、時間内に終わるように一人ひとりが自分の役割を果たしています。遅れることなく全員が席に着き、「これで掃除を終わります」という日直のかけ声を聞いた時は、充実感あふれる「にこにこ」の表情になります。学習の場面では、友達と意見や感想の交流をすると、「なるほど!」という声があがることがあります。友達の考えから、自分が思いつかなかったことに気付ける瞬間なのだと思います。これからも、このクラス目標をもとに、お互い高め合っていけるよう、見守っていきたいと思います。

3組

3組のクラス目標は「たのしさ・やさしさ・ゆめ」をもって やるときはやる! です。クラス全員がそろって学校が再開されてから、約1か月経った7月初旬に、担任を含むクラスみんなで「どんなクラスにしたいか」を話し合っ、出た意見をまとめました。いいことがあったときもそうでないときも、みんなでこのクラス目標を見つめ直すことで、初心に戻ってクラスの気持ちを1つにできる素敵なクラス目標になりました。

遊ぶ時は思いっきり遊ぶ。勉強するときは集中して勉強する。休むときは何も考えずに休む。そんな風にメリ取り組んでいきます。

4組

4組では、一人一人が「一年生の終わりにこんな自分になっていたいな」と考えるところからスタートし、個人で「こんな自分になりたい」「こんなクラスにしたい」という思いを一枚ずつ葉に書きました。全員が発表していく中で、学校教育目標の「学びの心」「たくましい」「やさしい心」につながっていることが分かり、「がんばる」「たのしい」「ささえあう」に全員の思いが含められる、という結論に達しました。その3つの言葉を繋いで、「みんなでささえあい、たのしくがんばる1ねん4くみ」という学級目標に決まりました。9月から清掃活動が始まり、初めて使うほうきに嬉しそうな表情を見せたり、掛け声をかけながら机運びをしたり、手伝いに来てくれた6年生に、キラキラした目であいさつをする姿も見られました。授業の中では、友達の素敵な発表に自然に拍手が起こるなど、お互いを認め合うとてもよい雰囲気できていて、学級目標に向かってがんばっている成果が表れてきています。

5組

5組のクラス目標は、「はなしのきけるかしこいクラス・やるときはやるがんばるクラス・みんなでもるやさしいクラス」です。学校目標の、「学びの心・たくましい心・やさしい心」から、みんなで考えました。先日の体育の時間、子どもたちは体育館に入るとすぐに窓を開けて水筒などをステージに置くのですが、それが終わるとすぐにグループごとに素早く並び、授業の始まりを静かに待っていました。「はなしのきけるかしこいクラス」の姿でうれしく思いました。何事もがんばろう、やってみようとする素直な子どもたちです。最近はグループ学習が増え、いろいろな友達と協力し合う場面も増えました。後期も、クラス目標を大切に、子どもたち一人ひとりが、自分も友達もルールも守りながら楽しく居心地よくすごしていけるようにと願っています。子どもたちの成長をたくさん見つけていけるよう、向き合っていきたいと思います。